



## 「空木<sup>ウツギ</sup>の花」

山口の自宅にて／山口県



これまで全ての掲載作品は欧州の街角でのスケッチでしたが、最終回は山口の自宅に咲く「空木」を選ばせていただきました。

この花は耐寒・耐暑の手間の掛からない植物で、旧暦の4月頃に咲くことから「卯の花」と呼ばれ、初夏の風物詩を歌った童謡「夏は来ぬ」の歌詞を想い出させます。

卯の花の 匂う垣根に  
ホトギス 早も来鳴きて  
忍音もらす 夏は来ぬ

ホトギスの鳴き声と共に咲く花として知られています。

陽当たりが良くやや湿気のある場所を好み、地植えの場合の水遣りはほぼ不要です。

真夏<sup>はなげ</sup>に花芽が形成されて翌春に開花しますから、花が終わると枝ぶりが込み合わない様に剪定し、風通しを良くしてやります。白くて可愛い5枚の花弁が特徴で、春には必ず庭の片隅に可憐な花を咲かせます。季節の花々として主役にはなれませんが、ひっそりと地味に名脇役を演じて重宝されます。

何気なく家内が我が家の玄関先に生けてくれたので、自らの人生を振り返りながら…描いてみました。

永い間、御拝読賜り臥して御礼申し上げます。

延原慎吾氏は、令和2年7月11日に逝去されました。  
3年間に亘って病と闘いながら、カレンダー作成と連載の継続を励みに画業に精を出しておられました。合併症を発病されて他界されました。  
謹んでお悔やみ申し上げます。